

鉄文房

「森羅万象」
からだ絵と文学

写真展

からだ絵師 岡田嘉則
物語・脚本 雨庭有沙

写真女優
相葉るか

狐の幽艶地

写真ひとり芝居師・女優
和泉妃夏・夜叉ヶ池

CONTEMPORARY ART

2023年8月2~7日

平日 13:00-20:00 土日 13:00-20:00

表参道 穏田ギャラリー

渋谷区神宮前 4-13-2 表参道駅 A2出口徒歩 4 分
穏田珈琲の奥にギャラリーがございます。

絵師岡田嘉則氏とのコラボレーションで作りだされた「からだ絵寫真」。光と影に彩られ、モデルひとりひとりが繊細ながらも豊かな感情表現を作り出しました。耽美で魅惑的な世界観をお楽しみください。脚本家雨庭有沙が「からだ絵寫真」に着想を得て執筆した小説と朗読劇「百合葬」「狐の幽艶地」。俳優原田大二郎、和泉妃夏による泉鏡花原作「夜叉ヶ池」朗読芝居ほかイベントもご期待ください。

EVENT INFORMATION

鉄斎写真展イベントのご案内

8/2 wed レセプションイベント PM18:00～

泉鏡花原作「夜叉ヶ池」朗読芝居
俳優 原田大二郎 和泉妃夏
特別ゲスト原田虎太郎



8/3 thu からだ絵語り朗読劇 PM18:00～

第一回「狐の幽艶地～或る女狐の云ふ処には～」

からだ絵と物語のコラボ作品「からだ絵語り ("Karada-E Gatari")」第一回上演作品。
からだ絵モデル・相葉るか自身により朗読。一日限りの幻想的な朗読劇をお届けいたします。
朗読／相葉るか 脚本／雨庭有沙 ギター／武元狩



8/4 fri パフォーミングアート上演 PM18:00～

世の社会問題に挑む"かぶきもの"の活躍を描く、創作歌舞伎アートの上演。
出演 中村橋吾 ほか



8/6 sun からだ絵ライブペイントと音楽のセッション PM18:00～

からだ絵とドラム&ギターが織りなす官能的即興パフォーマンス
絵師／岡田嘉則 ドラム／堀越彰 ギター／武元狩



からだ絵語り 小説と朗読劇

脚本家・雨庭有沙が「からだ絵寫眞」に着想を得て執筆した小説のワンシーンを、からだ絵寫眞と共に展示。幻想的で婀娜やかな世界観にあなたをお招きします。

「狐の幽艶地」
ある満月の夜、蠱惑的な美女に招かれた「私」が訪れた屋敷にて起こった出来事とは。

「百合葬」
それは蝕み狂わせるもの。ある人への想いを募らせるうち、私の身体に咲いてゆく徒花。

第一回 「狐の幽艶地～或る女狐の云ふ処には～」

朗読／相葉るか 脚本／雨庭有沙 ギター／武元狩
からだ絵と物語のコラボ作品「からだ絵語り ("Karada-E Gatari")」第一回上演作品。
今回の上演のため小説版を特別アレンジした脚本をからだ絵モデル・相葉るか自身により朗読。一日限りの幻想的な朗読劇をお届けいたします。

雨庭有沙（あめにわありさ）
脚本家・作詞家
大阪府出身。慶應義塾大学卒業後、ゲーム業界において活躍。数多くの人気タイトルのシナリオ制作に携わる。近年では朗読劇の脚本も担当し、漫画原作、演劇、小説など多くのエンタメジャンルで活動の幅を広げている。

からだ絵寫眞とは

絵師岡田嘉則氏が体をキャンバスに深い陰影の明暗を対比して描く技法、階調をつくるぼかしの技法等をもちいて描いた作品を造形的に撮影し作品に仕上げたもの。

岡田嘉則（おかだよしのり）
1954年東京都生まれ。茅ヶ崎市在住。1979年日本大学芸術学部卒業。1990年より多数の個展を開催。著書に「羊を数えて眠る本」「大人の塗り絵 野鳥編」「大人の塗り絵 ハーブ編」「写仏」がある。

文学とのコラボレーション

文学や神話を題材にし新たな解釈を加えた想像の世界シリーズ。谷崎潤一郎「ヰ」泉鏡花「夜叉ヶ池」、花魁道中、パンドラの匣、オペラ座の怪人、サロメ等を展示いたします。

